

紹介受診重点医療機関の選定について（宇部・小野田医療圏）

資料 1

1 基準と意向が合致するもの

	医療機関名	①基準の確認 〔 初診40%以上かつ再診25%以上 〕	②意向	選定の 方向性	病床数	備考
1	山口宇部医療センター	○（初診86.6% 再診39.5%）	○	○	335	
2	山口大学医学部附属病院	○（初診91.1% 再診28.9%）	○	○	712	特定機能病院
3	山口労災病院	○（初診77.8% 再診25.4%）	○	○	308	地域医療支援病院
4	山陽小野田市民病院	○（初診42.4% 再診29.2%）	○	○	199	

※令和5年度調整会議において選定・公表済（R5.8.1）

2 基準と意向が合致しないもの（要協議）

	医療機関名	①基準の確認 〔 初診40%以上かつ再診25%以上 〕	②意向	選定の 方向性	病床数	備考
1	宇部中央病院 （宇部興産中央病院）	-（初診64.8% 再診24.5%）	○	要協議	374	地域医療支援病院 意向はあるが基準を満たさない場合に参考にする紹介率・逆紹介率の水準 （紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上） 紹介率83.5% 逆紹介率132.9%
2	宇部仁心会病院	○（初診88.4% 再診50.9%）	×	要協議	47	
3	セントヒル病院	○（初診73.6% 再診57.8%）	×	要協議	184	
4	厚南セントヒル病院	○（初診70.7% 再診66.6%）	×	要協議	80	
5	医療法人仁心会南園クリニック	○（初診54.5% 再診49.4%）	×	要協議	19	有床診療所

### 3 基準と意向が合致しない理由について

#### (1) 意向があるもの

	医療機関名	紹介受診重点医療機関となる意向がある理由
1	宇部中央病院 (宇部興産中央病院)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当院の5疾病5事業における「脳卒中」の初期治療及び高度専門医療から回復期まで、「胃・大腸・肺・肝臓・乳がん」の初期治療から専門医療の提供、「心筋梗塞」における初期治療から再発予防まで、「糖尿病」は初期・安定期から集中的総合的治療までを行う機能を有する医療機関として重要な役割を果たしている。また「救急医療」は脳卒中の高度専門医療、心筋梗塞、重症外傷、急性中毒など救急告示病院としての役割を果たしている。</li> <li>・外来診療は原則予約制で、かかりつけ医からの紹介も予約制としており地域連携室経由で紹介状持参としているものの、一定数、紹介状のない来院患者も存在するため混雑等により外来診療に支障をきたしている。</li> <li>・重点外来に係る基準について、一部、再診に係る基準を満たしていないものの、地域医療支援病院として、外来機能の連携を示す、紹介・逆紹介の参考水準を満たしている。(紹介率83.5% 逆紹介率132.9%)</li> <li>・こうした外来医療の実施状況等を踏まえ、紹介受診重点医療機関に選定されることにより、さらなるスムーズな受診、勤務医の負担軽減、医師の働き方改革につながり、住民負担が軽減されることが期待される。</li> </ul>

#### (2) 意向がないもの

	医療機関名	紹介受診重点医療機関となる意向がない理由
1	宇部仁心会病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工透析患者に対する療養及び心臓カテーテルを中心とした急性期医療を担っている。</li> <li>・重点外来に係る基準を満たしているが、これは診療科目の特性(透析診療)に伴うもの。</li> <li>・また、かかりつけ医として診てきた患者も多数存在することから、紹介受診重点医療機関を担うことによって、住民への医療提供体制に支障を来す恐れがあるため、紹介受診重点医療機関の選定を受けるのではなく、透析患者・心臓疾患患者への診療を中心に現状の医療機能を保持していくことが適当と考える。</li> </ul>
2	セントヒル病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急性期機能、回復期機能、慢性期機能を担うこととし、4機能のうち急性期が中心である。血液浄化治療(透析)やPET-CTを中心に当院に特徴のある部分を活かして更なる地域貢献のできる体制作りをしていく。</li> <li>・重点外来に係る基準を満たしているが、これは診療科目(透析)の特性や高額医療機器・設備等の検査外来実績等に伴うもの。</li> <li>・また、当院理念として、地域に根差した医療提供を目指しており、かかりつけ医として診てきた患者も多数存在することから、紹介受診重点医療機関を担うことによって、住民への医療提供体制に支障を来す恐れがあるため、紹介受診重点医療機関ではなく、かかりつけ医機能を保持していくことが適当と考える。</li> </ul>
3	厚南セントヒル病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工透析治療を主とした泌尿器科の診療が中心、一般病棟、療養病棟を持つケアミックスの病院であり、4機能で言えば慢性期寄りに位置する。</li> <li>・重点外来に係る基準を満たしているが、これは診療科目の特性(人工透析治療、放射線治療(サイバーナイフ))に伴うもの。</li> <li>・また、当院理念として、地域に根差した医療提供を目指しており、かかりつけ医として診てきた患者も多数存在することから、紹介受診重点医療機関を担うことによって、住民への医療提供体制に支障を来す恐れがあるため、紹介受診重点医療機関ではなく、かかりつけ医機能を保持していくことが適当と考える。</li> </ul>
4	医療法人仁心会南園クリニック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工透析患者に対する療養、外科的治療を要さない急性期脳卒中患者に対する療養、在宅医療を提供している方への療養が中心である。</li> <li>・重点外来に係る基準を満たしているが、これは診療科目の特性(透析診療)に伴うもの。</li> <li>・また、かかりつけ医として診てきた患者も多数存在することから、紹介受診重点医療機関を担うことによって、住民への医療提供体制に支障を来す恐れがあるため、紹介受診重点医療機関の選定を受けるのではなく、透析患者・脳疾患患者への診療を中心に、一般的な内科系疾患への診療も継続し、現状の医療機能を保持していくことが適当と考える。</li> </ul>